

2022年1月28日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号  
 ラサールロジポート投資法人  
 代表者名 執行役員 藤原寿光  
 (コード番号: 3466)

資産運用会社名

 ラサール REIT アドバイザーズ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 藤原寿光  
 問合せ先 財務部長 地紙平  
 (TEL. 03-6367-5800)

### 資金の借入れ及び借入金の期限前返済に関するお知らせ

ラサールロジポート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）及び借入金の期限前返済（以下「本期限前返済」といいます。）を行うことを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 本借入れの内容

区分	借入先	借入金額 (百万円)	利率 (注1) (注2)	借入 実行日	借入方法	返済期限 (注4)	返済方法 (注5)	担保
長期	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社日本政策投資銀行、株式会社福岡銀行、株式会社りそな銀行	3,850	基準金利（全銀協3ヶ月日本円TIBOR）に0.3800%を加えた利率 (注3)	2022年 2月14日	左記借入先を貸付人とする2022年2月8日付の個別貸付契約に基づく借入れ	2030年 6月28日	期限一括返済	無担保 無保証

(注1) 借入先に支払われる融資手数料等は含まれていません。

(注2) 利払日は、2022年5月末日を初回として、以後毎年2月、5月、8月、11月の各末日及び返済期限（同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。）です。変動金利の借入れについて、利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、直前の利払日（但し、初回は借入実行日とします。）の2営業日前の時点において一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する日本円TIBORのうち、3ヶ月物の日本円TIBORになります。基準金利である一般社団法人全銀協TIBOR運営機関の日本円TIBORの変動については、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ (<https://www.jbatibor.or.jp/>) でご確認ください。

- (注3) 金利スワップ契約（以下「本金利スワップ契約」といいます。）を締結し、実質的に利率を固定化する予定です。本金利スワップ契約の詳細については、決定した時点で改めてお知らせいたします。
- (注4) 返済期限は、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。
- (注5) 上記借入れの実行後返済期限までの間に、本投資法人が事前に書面で通知する等、一定の条件が成就した場合、本投資法人は、元本の一部又は全部を期限前返済することができます。

## 2. 本期限前返済を行う借入金の内容

区分	借入先	返済前 借入残高 (百万円)	期限前 返済金額 (百万円)	返済後 借入残高 (百万円)	借入日	返済期日	期限前 返済日 (予定)
長期	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社みずほ銀行及び株式会社三井住友銀行をアレンジャーとする協調融資団（注1）	1,300	1,300	-	2017年 3月1日	2022年 3月1日	2022年 2月14日
長期	株式会社三菱UFJ銀行、野村信託銀行株式会社	550	550	-	2021年 2月17日	2022年 2月28日	2022年 2月14日

- (注1) 協調融資団は、株式会社日本政策投資銀行、株式会社りそな銀行、株式会社福岡銀行、株式会社三菱UFJ銀行より組成されます。
- (注2) 本期限前返済による清算金の支払いには発生しますが、本投資法人に与える影響は極めて軽微です。
- (注3) 借入金の詳細につきましては、2017年2月24日付「資金の借入れ及び借入金の期限前返済に関するお知らせ」及び2021年1月29日付「資金の借入れ及び借入金の期限前返済に関するお知らせ」をご参照ください。

## 3. 本借入れの理由

「2. 本期限前返済を行う借入金の内容」に記載の借入金の期限前返済及び2022年2月15日に償還期限が到来する第1回無担保投資法人債（注）4,000百万円の償還の一部に充当するためです。

- (注) 第1回無担保投資法人債の詳細については、2017年2月9日付「投資法人債の発行及び借入金の一部期限前返済に関するお知らせ」をご参照ください。

## 4. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

### (1) 調達する資金の額

3,850百万円

### (2) 調達する資金の具体的な用途

「3. 本借入れの理由」に記載の借入金の期限前返済資金及び投資法人債の償還資金の一部に充当

### (3) 支出予定時期

2022年2月14日及び2022年2月15日

## 5. 本借入れ後の有利子負債の状況

(単位：百万円)

		2022年1月28日 時点	2022年2月15日 時点	増減
	短期借入金 (注)	1,850	-	▲1,850
	長期借入金 (注)	143,270	147,120	3,850
	借入金合計	145,120	147,120	2,000
	投資法人債	15,500	11,500	▲4,000
有利子負債合計		160,620	158,620	▲2,000

(注) 短期借入金とは各時点を基準として返済期限までの期間が一年以内のものをいい、長期借入金とは各時点を基準として返済期限までの期間が一年超のものをいいます。

## 財務指標への影響

	2022年1月28日 時点	2022年2月15日 時点 (注1)	増減
平均残存年数 (注2)	4.67年	4.86年	0.19年延長
固定金利比率 (注3)	92.5%	92.8%	0.3%上昇

(注1) 当該時点で本金利スワップ契約を締結する想定での試算です。

(注2) 有利子負債の残存期間を金額に応じて加重平均することにより算出しています。小数点第3位を四捨五入して記載しています。

(注3) 金利が固定化されている有利子負債残高÷有利子負債合計残高×100で算出しています。小数点第2位を四捨五入して記載しています。

## 6. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入れの返済等に関わるリスクに関して、2021年11月29日提出の有価証券報告書「第一部ファンド情報/第1ファンドの状況/3投資リスク」に記載の内容から重要な変更はありません。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス：<https://lasalle-logiport.com/>